

北高シラバス 「 英語コミュニケーションⅠ 」

| | | | | |
|---|-------------------------------|---|------|---------------|
| 単位数 | 3 | 普通科・1年 | 履修 | 必履修 |
| 教科書 | Vivid English Communication I | | 副教材等 | 英単語ターゲット 1200 |
| 学習の到達目標 | | 授業の進め方 | | 履修の条件・進路 |
| 英語を通じて、場面や状況などを踏まえて、相手の伝えたいことを理解するとともに、自分が伝えたいことを伝えることができる。 | | 1 英語の表現等を習得する。 2 話す、書く技能を習得する。 3 英語を通じて論理的な判断力、表現力を身に付ける。 | | 全員が履修する。 |

| | 学 習 内 容 | 学習のポイント | 学習の到達目標 |
|------------------|---|--|---|
| 1 学 期 | Lesson1 #Share Your World Lesson 2 I Was Drinking Chocolate! | SNS のメリットやデメリットについての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 好きな食べ物や飲み物についてプレゼンテーションをし、質疑応答をすることができる。 | 現在・過去・未来、助動詞について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 進行形、不定詞、動名詞について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 |
| | Lesson 3 Inspiration on the Ice Lesson 4 Esports ' Time Has Arrived | 羽生結弦選手の活躍についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 整理した内容を活用して、創作したゲームキャラクターに関する説明文を書いて、それを伝えることができる。 | S+V+O (=that-節), S+V+O+to-不定詞, 現在完了形, 受け身について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 |
| 2 学 期 | Lesson 5 Mansai, Kyogen Performer Lesson 6 In this Corner of the World | 日本の文化や芸能について説明をし、質疑応答やコメントをすることができる。 『この世界の片隅に』の特徴についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 | 分詞 (現在分詞・過去分詞), It is ... (for A) to ~について適切に活用することができる。 現在完了進行形, 関係代名詞 (主格・目的格), S+V+O (=疑問詞節) について理解し、適切に活用することができる。 |
| | Lesson 7 Should Stores Stay Open for 24 Hours? Lesson 8 Our Future with Artificial Intelligence | 24 時間営業店舗のメリット・デメリットや歴史についての確に理解し、内容を整理して伝えることができる。 AI の特徴や活用事例についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 | S+V+O+O (=that-節) について理解し、活用することができる。 関係副詞 (where, when, why, how) について理解を深め、活用することができる。 |
| 3 学 期 | Lesson 9 Stop Microplastic Pollution! | 海洋プラスチック汚染についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 | S+V+O+C (=原形不定詞・現在分詞), 条件を表す if 節, 仮定法過去について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 |
| 評 価 方 法 | ○授業の取組 積極的に英語を用いて自己表現を行う。 ○家庭学習 ノートの作成、語彙の意味等の確認を行っておく。 ○定期考査の勉強 各表現方法を習得し、英語を用いて表現できるようにしておく。 ○その他のアドバイス 積極的に授業に参加して、多くを学びましょう。 | | |
| | 3つの観点別学習状況の評価の達成度をもとにして、総合的に評価する。(100点法) | | |
| | 知識・技能 | 各種表現、文法項目の意味や働きについて理解している。(40点) | |
| | 思考・判断・表現 | 上記の知識、技能の表現を用いて、英語で情報を伝え合う技能を身につけている。(30点) | |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 与えられた課題について、筋道を立てて伝え合おうとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。(30点) | | |

北高シラバス 「英語コミュニケーションⅠ」

| | | | | |
|---|-------------------------------------|---|----------|-----|
| 単位数 | 3 | 生産食品科・1年 | 履修 | 必履修 |
| 教科書 | All Aboard! English Communication I | | 副教材等 | |
| 学習の到達目標 | | 授業の進め方 | 履修の条件・進路 | |
| 英語を通じて相手の伝えたいことを理解するとともに、自分が伝えたいことを伝えることができる。 | | 1 英語の表現等を習得する。 2 話す、書く技能を習得する。 3 英語を通じて論理的な判断力、表現力を身に付ける。 | 全員が履修する。 | |

| | 学 習 内 容 | 学習のポイント | 学習の到達目標 |
|--------------------------------------|---|--|--|
| 1 学 期 | 中間 考查 Lesson 1 Breakfast around the World Lesson 2 Australia's Cute Quokkas | 世界の朝食を紹介するスピーチを通して、その特徴や創意を学習する。 オーストラリアの珍しい野生動物クオッカと観光のルールについて学習する。 | 動詞の過去形を用いて伝え合う技能を身につけている。 進行形 (be 動詞+動詞の-ing 形) の理解をもとに、考えや好み、その理由などを話して伝え合う技能を身につけている。 |
| | 期末 考查 Lesson 3 A Train Driver in Sanriku Lesson 4 A Miracle Mirror | 被災地を運行する列車運転士のスピーチを通して、職業の意義について考える。 海外の観光地について書かれたメールを通して、その魅力について学習する。 | 助動詞 can, will を用いて、情報や考えを話して伝え合う技能を身につけている。 to 不定詞 (to+動詞の原形) を用いて、情報や考え、気持ちを話して伝え合う技能を身につけている。 |
| 2 学 期 | 中間 考查 Lesson 5 Learning from the Sea Lesson 7 A Diary of Hope | 高校のユニークな部活動を通して、今好きなことと将来の夢について考える。 アンネ・フランクの生活と日記について紹介する授業を通して、生きることの意味について考える。 | 動名詞 (動詞の-ing 形) を用いて、考えや気持ち、情報などを話して伝え合う技能を身につけている。 比較表現 (-er) (the-est) (as+原級+as) の理解をもとに、自分で調べた事柄を用いて、考えなどを伝え合う技能を身につけている。 |
| | 期末 考查 Lesson 8 A Door to a New Life Lesson 9 Fighting Plastic Pollution | ロボットカフェを紹介する実況中継を通して、ロボットの可能性について考える。 プラスチックごみによる環境汚染と戦うインドネシアの姉妹の活動を学習する。 | 現在完了形 (have[has]+過去分詞) の理解をもとに、さまざまな提案する技能を身につけている。 「名詞を後ろから説明する分詞」の理解をもとに、自分たちにできることを伝え合う技能を身につけている。 |
| 3 学 期 | 学 年 末 考 査 Lesson 10 Pigs from across the Sea | 第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイ在住の沖縄出身日系アメリカ人からの援助や、両地域の現在の交流について学習する。 | 関係代名詞 who, which の理解をもとに、海外の文化や社会を理解する手段について自分で調べた事柄を用いて、考えや情報などを話して伝え合う技能を身につけている。 |
| 取 組 の ア ド バ イ ス | <ul style="list-style-type: none"> ○授業の取組 積極的に英語を用いて自己表現を行う。 ○家庭学習 ノートの作成、語彙の意味等の確認を行っておく。 ○定期考査の勉強 各表現方法を習得し、英語を用いて表現できるようにしておく。 ○その他のアドバイス 積極的に授業に参加して、多くを学びましょう。 | | |
| 評 価 方 法 | 3つの観点別学習状況の評価の達成度をもとにして、総合的に評価します。(100点法) | | |
| | 知識・技能 | 各種表現、文法項目の意味や働きについて理解している。(40点) | |
| | 思考・判断・表現 | 上記の知識、技能の表現を用いて、英語で情報を伝え合う技能を身につけている。(30点) | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 与えられた課題について、筋道を立てて伝え合おうとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。(30点) | |

北高シラバス「英語コミュニケーションⅡ」

| | | | | | |
|--|--------------------------------------|---------|---|----------|--------|
| 単位数 | 4 | 対象学科・学年 | 普通科・2年I型 | 履修 | 必履修・選択 |
| 教科書 | Vista English Communication II (三省堂) | | 副教材等 | | |
| 学習の到達目標 | | | 授業の進め方 | 履修の条件・進路 | |
| <p>1 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。</p> <p>2 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについてまとめる。</p> | | | <p>1 各課の内容把握を中心に、発音や用いられている文法事項の説明を行う。</p> <p>2 英単語・熟語などの小テストを適宜実施する。</p> | 全員が履修する。 | |

| | 学 習 内 容 | 学習のポイント及び到達目標 | 学習を深めるアドバイス |
|--|---|---|--|
| 1 学 期 | 中間 考 査 Lesson1 World Dance Performances | ・世界のダンスについての英文を読んだり、聞いたりして理解する。 | ・want 名 to do, 疑問詞 to do を使えるようにする。 |
| | 期 末 考 査 Lesson2 A Piece of Cake Lesson3 Quokka | ・英語と日本語の慣用句についての英文を理解し、迷信について発表できるようにする。 ・クオッカについての英文を理解し、動物に関する記事について書いて伝えることができるようにする。 | ・間接疑問文、if「～どうか」の使い方を学習する。 ・使役動詞、知覚動詞の使い方を学習する。 |
| | 2 学 期 | 中間 考 査 Lesson4 Designing Stamps Lesson5 Mont-Saint-Michel | ・切手デザイナーの仕事について、聞いたり読んだりして理解する。 ・モンサンミッシェルや日本の世界遺産について理解する。 |
| 期 末 考 査 Lesson6 Smart Agriculture Lesson7 Martial Art on Tatami | | ・スマート農業とは何か理解し、人の役に立つ科学技術について伝えることができるようにする。 ・協議かるたについて概要を把握し、日本文化について伝えることができるようにする。 | ・現在完了の受け身、助動詞の受け身について学習する。 ・関係代名詞に非制限用法、関係代名詞 what について学習する。 |
| 3 学 期 | 学 年 末 考 査 Lesson8 Biologging | ・バイオロギングについて概要を理解し、生物や記録計について伝えあうことができるようにする。 | ・分詞構文、強調構文の使い方を学習する。 |
| 取 組 の ア ド バ イ ス | ○授業の取組 1 各課の内容に関心を持ち、正しく読み取れるようにする。2 文法事項を確実に理解する。 | | |
| | ○家庭学習 予習・復習を毎日行い、テキストを声に出して読み、英文の意味を調べる。 ○定期考査の勉強 ノートやプリントを整理し、大切な語句や表現を繰り返して練習し、覚える。 ○その他のアドバイス 日頃から国内外のニュースや文化に目を向けて、視野を広げる。 | | |
| 評 価 方 法 | 3つの観点別学習状況の評価の達成度をもとにして、総合的に評価する。(100点法) | | |
| | 知識・技能 | 各種表現、文法項目の意味や働きについて理解している。(40点) | |
| | 思考・判断・表現 | 上記の知識、技能の表現を用いて、英語で情報を伝え合う技能を身につけている。(30点) | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 与えられた課題について、筋道を立てて伝え合おうとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。(30点) | |

北高シラバス「英語コミュニケーションⅡ」

| | | | | | |
|---|------------------|---------|--|----------|--------|
| 単位数 | 4 | 対象学科・学年 | 普通科・2年Ⅱ型 | 履修 | 必履修・選択 |
| 教科書 | BIG DIPPER (三省堂) | | 副教材等 | | |
| 学習の到達目標 | | | 授業の進め方 | 履修の条件・進路 | |
| 1 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。 2 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについてまとめる。 | | | 1 各課の内容把握を中心に、発音や用いられている文法事項の説明を行う。 2 英単語・熟語などの小テストを適宜実施する。 | 全員が履修する。 | |

| | 学習内容 | 学習のポイント及び到達目標 | 学習を深めるアドバイス |
|--------------------------|--|---|---|
| 1 学期 | 中間 考查 Lesson1 Why Don't You Come to School in Pajamas? Lesson2 Is Seeing Believing? | ・アメリカの学校の行事について理解する。 ・だまし絵についての英文を読み、内容を理解する。 | ・受動態、不定詞、〈助動詞+be+過去分詞〉を復習する。 ・関係代名詞、SVO (O = wh-節)、完了形を学習する |
| | 期末 考查 Lesson3 Do You Get Enough Sleep? Lesson4 Do You Want to Speak English like a Native Speaker? | ・睡眠の重要性と良い睡眠をとる方法について理解する。 ・インターネットの記事を読み、ELFという概念を理解する。 | ・仮定法過去、関係代名詞 what、関係副詞を復習する。 ・関係副詞 why、SVO1O2 (O2 = that 節) を学習する。 |
| 2 学期 | 中間 考查 Lesson5 Universal Design: Convenient for All Lesson6 Wakamiya Masako The World's Oldest Game App Developer | ・ユニバーサルデザインについて理解する。 ・ヒロキの発表内容を読み、若宮さんの主張を理解する。 | ・分詞構文、進行形の受動態、関係副詞 where、形式目的語 it を学習する。 ・SVC (C=分詞)、受動態の分詞構文、〈助動詞+have+過去分詞〉を学習する。 |
| | 期末 考查 Lesson7 Learning from Nature Lesson8 The Wisdom of Preserving Food | ・大塚氏がどのように製品部品を開発したのかを理解する。 ・保存食の歴史やしぐみについて理解する。 | ・省略、動名詞の意味上の主語、未来進行形、完了形の不定詞を学習する。 ・仮定法過去完了、〈as if +S' +仮定法過去〉を学習する。 |
| 3 学期 | 学年 末 考查 Lesson9 The Sharing Economy: Something for Everyone? Lesson10 Sand and Concrete: A Basis of Our life | ・シェアリングエコノミーのメリット・デメリットについて理解する。 ・コンクリートと世界の砂不足について理解する。 | ・未来完了、〈enable+O (人)+to-不定詞〉、SVC (C = that 節) を学習する。 ・関係副詞 when の継続用法、複合関係代名詞 whatever、倒置を学習する。 |
| 取組 の アド バイ ス | ○授業の取組 1 各課の内容に関心を持ち、正しく読み取れるようにする。2 文法事項を確実に理解する。 ○家庭学習 予習・復習を毎日行い、テキストを声に出して読み、英文の意味を調べる。 ○定期考查の勉強 ノートやプリントを整理し、大切な語句や表現を繰り返して練習し、覚える。 ○その他のアドバイス 日頃から国内外のニュースや文化に目を向けて、視野を広げる。 | | |
| 評 価 方 法 | 3つの観点別学習状況の評価の達成度をもとにして、総合的に評価する。(100点法) | | |
| | 知識・技能 | 各種表現、文法項目の意味や働きについて理解している。(40点) | |
| | 思考・判断・表現 | 上記の知識、技能の表現を用いて、英語で情報を伝え合う技能を身につけている。(30点) | |
| | 主体的に学習に 取り組む態度 | 与えられた課題について、筋道を立てて伝え合おうとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。(30点) | |

北高シラバス 「 英語コミュニケーションⅢ 」

| | | | | |
|---|------------------------------|---|------|---------------|
| 単位数 | 4 | 普通科・3年 | 履修 | 必履修 |
| 教科書 | Vista English CommunicationⅢ | | 副教材等 | 英単語ターゲット 1200 |
| 学習の到達目標 | | 授業の進め方 | | 履修の条件・進路 |
| 英語を通じて、場面や状況などを踏まえて、相手の伝えたいことを理解するとともに、自分が伝えたいことを伝えることができる。 | | 1 英語の表現等を習得する。 2 話す、書く技能を習得する。 3 英語を通じて論理的な判断力、表現力を身に付ける。 | | 全員が履修する。 |

| | 学 習 内 容 | 学習のポイント | 学習の到達目標 |
|----------------------------------|---|---|------------|
| 1 学 期 | 中間 考 査 English as an International Language | 質問する、提案する、共感する | be 動詞・一般動詞 |
| | Digital Art | 説明する、描写する、話題を発展させる | 現在完了形 |
| | 期 末 考 査 Sports Unite People for Peace | 描写する、望む、推論する | 受け身 |
| 2 学 期 | Let's Have a Picnic! | 説明する、話題を発展させる、質問する | 動名詞・不定詞 |
| | 中間 考 査 Dresden Elbe Valley | 質問する、説明する、感謝する | 関係代名詞・関係副詞 |
| | Flowers from Life | 描写する、説明する | 名詞を修飾する分詞 |
| 3 学 期 | 期 末 考 査 Global Refugee Crisis | 報告する、説明する、注意をひく | 比較級・最上級 |
| | Dream Bigger, Go Farther | 主張する、望む、褒める | 形式主語 it |
| 3 学 期 末 考 査 | The Little Prince | 共感する、要約する、推論する、主張する | 長文読解 |
| 取組 の ア ド バ イ ス | <ul style="list-style-type: none"> ○授業の取組 積極的に英語を用いて自己表現を行う。 ○家庭学習 ノートの作成、語彙の意味等の確認を行っておく。 ○定期考査の勉強 各表現方法を習得し、英語を用いて表現できるようにしておく。 ○その他のアドバイス 積極的に授業に参加して、多くを学びましょう。 | | |
| 評 価 方 法 | 3つの観点別学習状況の評価の達成度をもとにして、総合的に評価する。(100点法) | | |
| | 知識・技能 | 各種表現、文法項目の意味や働きについて理解している。(40点) | |
| | 思考・判断・表現 | 上記の知識、技能の表現を用いて、英語で情報を伝え合う技能を身につけている。(30点) | |
| | 主体的に学習に 取り組む態度 | 与えられた課題について、筋道を立てて伝え合おうとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。(30点) | |

北高シラバス 「 英語コミュニケーションⅢ 」

| | | | | |
|---|-----------------------------------|---|------|---------------|
| 単位数 | 4 | 普通科・3年 | 履修 | 必履修 |
| 教科書 | Big Dipper English CommunicationⅢ | | 副教材等 | 英単語ターゲット 1400 |
| 学習の到達目標 | | 授業の進め方 | | 履修の条件・進路 |
| 英語を通じて、場面や状況などを踏まえて、相手の伝えたいことを理解するとともに、自分が伝えたいことを伝えることができる。 | | 1 英語の表現等を習得する。 2 話す、書く技能を習得する。 3 英語を通じて論理的な判断力、表現力を身に付ける。 | | 全員が履修する。 |

| | | 学習内容 | 学習のポイント | 学習の到達目標 |
|-------------|-----------------------|---|---|---|
| 1 学 期 | 中間 考 査 | Is the Meat Real or Fake? Let's Have a Healthy Workout | 例示 追加 | 代替肉の利点・欠点について、自分の意見を話す／書くことができる。 筋力トレーニングの効果や注意点について、自分の意見を話す／書くことができる。 |
| | 期 末 考 査 | My Opinion of Zoos The History of Ekiben | 討論でよく使う表現 言い換え表現 | 動物園の存在に対する賛成・反対の意見について、自分の意見を話す／書くことができる。 駅弁の歴史を基に、「自分の町の新たな駅弁」について考えを話す／書くことができる。 |
| 2 学 期 | 中間 考 査 | Three Tips for Maintaining a Conversation The History of Recorded Music | 列挙 時間的順序 | 会話を続けるコツを用いてクラスメートと会話を続けることができる。 記録音楽の歴史について、自分の意見を話す／書くことができる。 |
| | 期 末 考 査 | Online Word-of-Mouth After the Flowers | ウェブサイトの読解 因果関係 | 飲食店に対する口コミ評価を基に、特定の店を人に薦めることができる。 植物の生存戦略について、自分の意見を書くことができる。 |
| 3 学 期 | 学 年 末 考 査 | Hot Springs at Home and Abroad | 対比 | 日本と海外の温泉地の違いについて、自分の意見を話す／書くことができる。 |
| 取組のアドバイス | | ○授業の取組 積極的に英語を用いて自己表現を行う。 ○家庭学習 ノートの作成、語彙の意味等の確認を行っておく。 ○定期考査の勉強 各表現方法を習得し、英語を用いて表現できるようにしておく。 ○その他のアドバイス 積極的に授業に参加して、多くを学びましょう。 | | |
| 評価方法 | | 3つの観点別学習状況の評価の達成度をもとにして、総合的に評価します。(100点法) | | |
| | | 知識・技能 | 各種表現、文法項目の意味や働きについて理解している。(40点) | |
| | | 思考・判断・表現 | 上記の知識、技能の表現を用いて、英語で情報を伝え合う技能を身につけている。(30点) | |
| | | 主体的に学習に取り組む態度 | 与えられた課題について、筋道を立てて伝え合おうとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。(30点) | |

北高シラバス 「 論理・表現 I 」

| | | | | |
|---|---|---|----------|-----|
| 単位数 | 2 | 普通科・1年 | 履修 | 必履修 |
| 教科書 | be English Logic and Expression I Clear | | 副教材等 | |
| 学習の到達目標 | | 授業の進め方 | 履修の条件・進路 | |
| 英語を通じて、場面や状況などを踏まえて、相手の伝えたいことを理解するとともに、自分が伝えたいことを伝えることができる。 | | 1 英語の表現等を習得する。 2 話す、書く技能を習得する。 3 英語を通じて論理的な判断力、表現力を身に付ける。 | 全員が履修する。 | |

| | | 学 習 内 容 | 学習のポイント | 学習の到達目標 |
|--------------------------------------|---|---|---|---|
| 1 学 期 | 中間 考 査 | L1 Meeting People ～ L3 Making Plans | 自分のことを話す。 休日・週末にしたことを話す。 予定について話す。 | 現在形を用いて英語で表現する。 過去形を用いて英語で表現する。 未来の表現を用いて英語で表現する。 |
| | 期末 考 査 | L4 Travel ～ L9 Transportation Issues | 学習・課外活動について話す。 食文化について話す。 学校生活について話す。 | 過去完了形を用いて英語で表現する。 助動詞を用いて英語で表現する。 受動態を用いて英語で表現する。 |
| 2 学 期 | 中間 考 査 | L10 Future Activities ～ L13 Hobbies and Interests | 将来したい活動について話す。 健康について話す。 新しい製品について話す。 | 不定詞を用いて英語で表現する。 動名詞を用いて英語で表現する。 |
| | 期末 考 査 | L14 The World of Nature ～ L17 Cities and Towns | 自然について話す。 トラブル・事故について話す。 都市・町について話す。 | 分詞を用いて英語で表現する。 関係代名詞を用いて英語で表現する。 関係副詞を用いて英語で表現する。 |
| 3 学 期 | 学 年 末 考 査 | L18 Living Environment ～ L20 Making a Wish | 生活環境について話す。 社会問題について話す。 願い事について話す。 | 比較を用いて英語で表現する。 仮定法を用いて英語で表現する。 |
| 取 組 の ア ド バ イ ス | <ul style="list-style-type: none"> ○授業の取組 積極的に英語を用いて自己表現を行う。 ○家庭学習 ノートの作成、語彙の意味等の確認を行っておく。 ○定期考査の勉強 各表現方法を習得し、英語を用いて表現できるようにしておく。 ○その他のアドバイス 積極的に授業に参加して、多くを学びましょう。 | | | |
| 評 価 方 法 | 3つの観点別学習状況の評価の達成度をもとにして、総合的に評価する。(100点法) | | | |
| | 知識・技能 | 各種表現、文法項目の意味や働きについて理解している。(40点) | | |
| | 思考・判断・表現 | 上記の知識、技能の表現を用いて、英語で情報を伝え合う技能を身につけている。(30点) | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 与えられた課題について、筋道を立てて伝え合おうとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。(30点) | | |

| | | | | |
|---|---|---|------|----------|
| 単位数 | 2 | 生産食品科・1年 | 履修 | 必履修 |
| 教科書 | NEW FAVORITE English Logic and Expression I | | 副教材等 | |
| 学習の到達目標 | | 授業の進め方 | | 履修の条件・進路 |
| 多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、 1. 文脈にあった質問や答えを続けることで、情報や考え、気持ちなどを、やり取りを通して伝え合うことができる。 2. 論理の構成や展開を工夫することで、情報や考え、気持ちなどを、話して伝えることができる。 3. 論理の構成や展開を工夫することで、情報や考え、気持ちなどを、書いて伝えることができる。 | | 1 英語の表現等を習得する。 2 話す、書く技能を習得する。 3 英語を通じて論理的な判断力、表現力を身に付ける。 | | 全員が履修する。 |

| | 学 習 内 容 | 学習のポイント | 学習の到達目標 |
|-------------|---------------------------------|--|--|
| 1 学 期 | Unit1 Lesson 1 初めての食事 | 勧誘内容を理解し、相手を褒めたり、提案を断ったりして、自分の考えを表現する。 | 未来表現、可算名詞・不可算名詞、受動態を用いて、褒める、進める、断るなどの表現を身につけている。 |
| | Unit1 Lesson 2 道に迷う | 相手の立場や状況を理解し、物事を提案したり、依頼したり、相手にわかりやすく道順を説明するなどして、自分の考えを表現する。 | Could you …?や命令文などを用いて、提案する、依頼する、道順を説明するなどの表現を身につけている。 |
| | Unit1 Lesson 3 人物紹介 | 身近な人を紹介したり、聞き手や読み手の注意を引いたりして、自分の考えを表現する。 | 現在完了形と過去形、to 不定詞と動名詞を用いて、身近な人を紹介する表現を身につけている。 |
| | Unit1 Lesson 4 体調が悪い | 体調を伝える、体調を尋ねる、指示・アドバイスをするときの表現を理解する。 | 冠詞・人称代名詞を用いて、体調が悪い時の表現を身につけている。 |
| | Unit1 Lesson 5 買い物 | わかりやすく物事を描写したり、適切な表現で相槌を打ったりして、自分の考えを表現する。 | 現在形・進行形・完了形・過去形を用いて、描写、相づち表現を身につけている。 |
| | Unit1 Lesson 6 行ってみたい場所。 | 希望や理由を述べるときの表現を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを表現する。 | 後置修飾、to 不定詞と動名詞を用いて、相手が納得できるような表現を身につけている。 |
| | Unit1 Lesson 7 イベントに誘われる | 誘う、誘いを受ける、誘いを断るときの表現を適切に運用し、自分の考えや気持ちを表現する。 | 誘いを受けたり、相手に配慮した形で理由を述べて誘いを断るなどの表現を身につけている。 |
| | Unit1 Lesson 8 スクールカウンセラーに相談 | 状況を説明する、手助けを申し出る、助言・提案する、お礼や感謝を伝えるなどの表現を理解する。 | how や why を用いて、自分の考えや気持ちなどの表現を身につけている。 |
| 2 学 期 | Unit1 Lesson 9 お気に入りを紹介 | 映画や本のあらすじを要約したり、登場人物などを紹介したり、感想や批評などを表現する。 | 前置修飾、後置修飾を用いて、順序だてて紹介したり、内容に関連する感想や批評を述べることができる。 |
| | Unit1 Lesson 10 待ち合わせに遅刻 | 謝る、許す、励ますときの表現の形・意味・用法を理解する。 | 使役動詞不定詞と動名詞を用いて、内容や謝罪の表現を身につけている。 |
| | Unit1 Lesson 11 家庭でのディスカッション | 共感を述べる、残念な気持ちを述べる、解決策を提案するなどを表現する。 | 仮定法を用いて、賛成・反対・残念に思う気持ちを伝える表現を身につけている。 |
| | Unit1 Lesson 12 英字新聞に投稿 | 要望や主張を述べる、理由を述べるなどを表現する。 | 自身の意見を述べたり、要望や主張などの表現を身につけている。 |
| | Unit2 Lesson 1 クラスでディベート① | 相手を説得するために自説を補強する理由を述べたり、自説に合った例を挙げたりして、考えや気持ちなどを表現する。 | to 不定詞と動名詞を用いて、理由を述べる、例を挙げるなどの表現を身につけている。 |
| | Unit2 Lesson 2 クラスでディベート② | 相手の意見に反駁する、相手の意見を引用するなど表現する。 | 否定語を用いて、相手の意見に反駁する、引用するなどの表現を身につけている。 |
| | Unit2 Lesson 3 経験談のスピーチ | 出来事を生き生きと描写する、自分の考えや気持ちなどを表現する。 | 後置修飾、受動態を用いて、出来事を描写する、アドバイスをなどの表現を身につけている。 |
| | Unit2 Lesson 4 遊びやスポーツを紹介 | 相手の理解に配慮し、ルールや手順を順序立てて説明したり、聞き手や読み手の知識に合わせて表現する。 | 現在完了形と過去形を用いて、ルールや手順を順序だてて説明する表現を身につけている。 |

| | | | | |
|--------------------------------------|--|---|--|--|
| 3 学 期 | 学 年 末 考 査 | Unit2 Lesson 5 日本をPR | 事実と意見を区別して述べる、文化や習慣を説明するなどの表現を理解する。 | and, but, soを用いて、文化や習慣を説明するなど表現を身につけている。 |
| | | Unit2 Lesson 6 物事の両面を伝える | 利点と欠点の両方を述べたり、話題を発展するなどの表現を理解する。 | 名詞と無生物主語を用いて、利点と欠点を述べる、話題を発展させる、話題を変えるなどの表現を身につけている。 |
| | | Unit2 Lesson 7 読み手を納得させる | 自分の主張の理由・根拠を説明する、理由を要約して述べるなどの表現を理解する。 | 分詞構文を用いて、自分の主張について理由を説明する、理由を要約してまとめるなどの表現を身につけている。 |
| | | Unit2 Lesson 8 読み手を納得する | 自分と他者の意見や発言を区別してそれを引用したり、条件を出して意見を述べたり、相手を説得したりするなどの表現を理解する。 | 名詞と無生物主語を用いて、人の発言を直接引用する、条件を出して意見を述べる、説得するなどの表現を身につけている。 |
| 取 組 の ア ド バ イ ス | <input type="checkbox"/> 授業の取組 積極的に英語を用いて自己表現を行う。 <input type="checkbox"/> 家庭学習 ノート作成、語彙の意味等の確認を行っておく。 <input type="checkbox"/> 定期考査の勉強 各表現方法を習得し、英語を用いて表現できるようにしておく。 <input type="checkbox"/> その他のアドバイス 積極的に授業に参加して、多くを学びましょう。 | | | |
| 評 価 方 法 | 3つの観点別学習状況の評価の達成度をもとにして、総合的に評価する。(100点法) | | | |
| | 知識・技能 | 各種表現、文法項目の意味や働きについて理解している。(40点) | | |
| | 思考・判断・表現 | 上記の知識、技能の表現を用いて、英語で情報を伝え合う技能を身につけている。(30点) | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 与えられた課題について、筋道を立てて伝え合おうとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。(30点) | | |

北高シラバス「論理・表現Ⅱ」

| | | | | | |
|---|--------------------------------------|---------|--|----|----------|
| 単位数 | 2 | 対象学科・学年 | 普通科・2年 II型 | 履修 | 必修・選択 |
| 教科書 | MY WAY Logic and Expression II (三省堂) | | 副教材等 | | |
| 学習の到達目標 | | | 授業の進め方 | | 履修の条件・進路 |
| 1 情報や考えなどを、場面や目的に応じて英語で書く能力を更に伸ばすとともに、この能力を活用して積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。 2 聞いたり読んだりした内容について、場面や目的に応じて概要や要点を書く能力を伸ばす。 | | | 1 ごく基本的な文法の知識を学習しながら、例文の表現を理解する。 2 習った文法内容を使って問題を解答したり、自己表現をする。 | | 全員が履修する。 |

| | 学習内容 | 学習のポイント | 学習の到達目標 |
|----------------------------------|---|---|---|
| 1 学期 | 中間 考查 Lesson1 I Love My Country! 大好き！私の故郷 Lesson2 The New Wave of Sports 新スポーツわくわく体験 | <ul style="list-style-type: none"> これまでの経験について会話する。 好きな場所を紹介する。 週末の予定について会話する。 最新のものを紹介する。 | <ul style="list-style-type: none"> 現在完了形、過去完了形、未来を表す表現を学習する。 助動詞表現、助動詞の完了形、〈be 動詞+to 不定詞〉を学習する。 |
| | 期末 考查 Lesson3 The Future of Technology 未来の技術がやってきた Lesson4 Rediscover Kabuki 飛び出せ！歌舞伎の世界 | <ul style="list-style-type: none"> 印象深かった授業について会話する。 贈り物について説明する。 日本の文化について会話する。 日本の文化を紹介する。 | <ul style="list-style-type: none"> 受動態、不定詞を学習する。 不定詞、知覚動詞、使役動詞を学習する。 |
| 2 学期 | 中間 考查 Lesson5 Will Our Lives Change with AI? みんなの暮らしは AI で変わる Lesson6 Experience Madagascar's Wildlife 魅惑のマダガスカルツアー | <ul style="list-style-type: none"> いろいろな科学技術について会話する。 社会の状況と職業についてのレポートを読む。 大きさなどを身近なものに例える。 有名な場所を紹介する。 | <ul style="list-style-type: none"> 動名詞、分詞構文、〈with O 分詞〉を学習する。 比較表現を学習する。 |
| | 期末 考查 Lesson7 Can We Go and Live on Mars? 火星に住んでみてはいかがが？ Lesson8 Language and Society 世界はことばを話してる | <ul style="list-style-type: none"> 火星についての会話を読む。 火星での生活についてのレポートを読む。 旅行に行く友達との会話を書く。 「もし…がなければ」の表現の仕方を学ぶ。 | <ul style="list-style-type: none"> 関係代名詞、関係副詞を学習する。 仮定法を学習する。 |
| 3 学期 | 学 年 末 考 査 Lesson9 Send Our Love to the World やさしさよ、地球をまわれ Lesson10 Follow in Our Hero's Footsteps 未来へのバトンを君に | <ul style="list-style-type: none"> 悩み事を伝える会話をする。 社会問題についての発表原稿を読む。 調べ学習での会話をする。 関心のある人物を紹介する。 | <ul style="list-style-type: none"> 否定の表現、代名詞を使った表現を学習する。 無生物主語構文、that を使った表現を学習する。 |
| 取組 の ア ド バ イ ス | <ul style="list-style-type: none"> ○授業の取組 各課の内容に関心を持ち、文法事項を確実に理解し表現できるようにする。 ○家庭学習 予習・復習を毎日行い、テキストを声に出して読み、英文の意味を調べる。 ○定期考査の勉強 ノートやプリントを整理し、大切な語句や表現を繰り返して練習し、覚える。 ○その他のアドバイス 辞書や文法書を使って、必ず自分で予習する。 積極的にコミュニケーション活動に取り組む。 | | |
| 評 価 方 法 | 3つの観点別学習状況の評価の達成度をもとにして、総合的に評価する。(100点法) | | |
| | 知識・技能 | 各種表現、文法項目の意味や働きについて理解している。(40点) | |
| | 思考・判断・表現 | 上記の知識、技能の表現を用いて、英語で情報を伝え合う技能を身につけている。(30点) | |
| | 主体的に学習に 取り組む態度 | 与えられた課題について、筋道を立てて伝え合おうとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。(30点) | |

北高シラバス「論理・表現Ⅱ」

| | | | | | |
|---|--------------------------------------|---------|---|----|---|
| 単位数 | 2 | 対象学科・学年 | 農業科・3年 | 履修 | 必履修・ <input checked="" type="checkbox"/> 選択 |
| 教科書 | MY WAY Logic and Expression II (三省堂) | | 副教材等 | | |
| 学習の到達目標 | | | 授業の進め方 | | 履修の条件・進路 |
| 1 情報や考えなどを、場面や目的に応じて英語で書く能力を更に伸ばすとともに、この能力を活用して積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。 2 聞いたり読んだりした内容について、場面や目的に応じて概要や要点を書く能力を伸ばす。 | | | 1 ごく基本的な文法の知識を学習しながら、例文の表現を理解します。 2 習った文法内容を使って問題を解答したり、自己表現をしたりします。 | | |

| | 学 習 内 容 | 学習のポイント | 学習の到達目標 |
|--------------------------------------|---|---|---|
| 1 学 期 | 中間 考查 Lesson1 I Love My Country! 大好き！私の故郷 Lesson2 The New Wave of Sports 新スポーツわくわく体験 | <ul style="list-style-type: none"> これまでの経験について会話する。 好きな場所を紹介する。 週末の予定について会話する。 最新のものを紹介する。 | <ul style="list-style-type: none"> 現在完了形、過去完了形、未来を表す表現を学習する。 助動詞表現、助動詞の完了形、〈be 動詞+to 不定詞〉を学習する。 |
| | 期末 考查 Lesson3 The Future of Technology 未来の技術がやってきた Lesson4 Rediscover Kabuki 飛び出せ！歌舞伎の世界 | <ul style="list-style-type: none"> 印象深かった授業について会話する。 贈り物について説明する。 日本の文化について会話する。 日本の文化を紹介する。 | <ul style="list-style-type: none"> 受動態、不定詞を学習する。 不定詞、知覚動詞、使役動詞を学習する。 |
| 2 学 期 | 中間 考查 Lesson5 Will Our Lives Change with AI? みんなの暮らしは AI で変わる Lesson6 Experience Madagascar's Wildlife 魅惑のマダガスカルツアー | <ul style="list-style-type: none"> いろいろな科学技術について会話する。 社会の状況と職業についてのレポートを読む。 大きさなどを身近なものに例える。 有名な場所を紹介する。 | <ul style="list-style-type: none"> 動名詞、分詞構文、〈with O 分詞〉を学習する。 比較表現を学習する。 |
| | 期末 考查 Lesson7 Can We Go and Live on Mars? 火星に住んでみてはいかがが？ Lesson8 Language and Society 世界はことばを話してる | <ul style="list-style-type: none"> 火星についての会話を読む。 火星での生活についてのレポートを読む。 旅行に行く友達との会話を書く。 「もし…がなければ」の表現の仕方を学ぶ。 | <ul style="list-style-type: none"> 関係代名詞、関係副詞を学習する。 仮定法を学習する。 |
| 3 学 期 | 学 年 末 考 査 Lesson9 Send Our Love to the World やさしさよ、地球をまわれ Lesson10 Follow in Our Hero's Footsteps 未来へのバトンを君に | <ul style="list-style-type: none"> 悩み事を伝える会話をする。 社会問題についての発表原稿を読む。 調べ学習での会話をする。 関心のある人物を紹介する。 | <ul style="list-style-type: none"> 否定の表現、代名詞を使った表現を学習する。 無生物主語構文、that を使った表現を学習する。 |
| 取 組 の ア ド バ イ ス | <ul style="list-style-type: none"> ○授業の取組 各課の内容に関心を持ち、文法事項を確実に理解し表現できるようにする。 ○家庭学習 予習・復習を毎日行い、テキストを声に出して読み、英文の意味を調べる。 ○定期考査の勉強 ノートやプリントを整理し、大切な語句や表現を繰り返して練習し、覚える。 ○その他のアドバイス 辞書や文法書を使って、必ず自分で予習する。 積極的にコミュニケーション活動に取り組む。 | | |
| 評 価 方 法 | 3つの観点別学習状況の評価の達成度をもとにして、総合的に評価します。(100点法) | | |
| | 知識・技能 | 各種表現、文法項目の意味や働きについて理解している。(40点) | |
| | 思考・判断・表現 | 上記の知識、技能の表現を用いて、英語で情報を伝え合う技能を身につけている。(30点) | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 与えられた課題について、筋道を立てて伝え合おうとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。(30点) | |

北高シラバス「論理・表現Ⅲ」

| | | | | | |
|---|------------------------------------|---------|--|----|----------|
| 単位数 | 2 | 対象学科・学年 | 普通科・3年Ⅱ型 | 履修 | 必履修・選択 |
| 教科書 | MY WAY Logic and ExpressionⅢ (三省堂) | | 副教材等 | | |
| 学習の到達目標 | | | 授業の進め方 | | 履修の条件・進路 |
| 1 情報や考えなどを、場面や目的に応じて英語で書く能力を更に伸ばすとともに、この能力を活用して積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。 2 聞いたり読んだりした内容について、場面や目的に応じて概要や要点を書く能力を伸ばす。 | | | 1 文法の知識を学習しながら、例文の表現を理解する。 2 習った文法内容を使って問題を解答したり、自己表現をする。 | | |

| | | 学習内容 | 学習のポイント | 学習の到達目標 |
|----------------------------------|---|---|---|--------------------|
| 1 学 期 | 中間 考 査 | Lesson 1 Survey Results Lesson 2 Writing an Email | 聞き手を説得することができるよう、情報や考えを詳しく伝える方法を理解する。 理由や根拠とともに情報を詳しく伝えた上で、読み手に希望をたずねる方法を理解する。 | 動詞の種類 時制 |
| | 期末 考 査 | Lesson 3 Writing a Blog Lesson 4 Describing Activities | グラフから読み取った内容にもとづいて、文章を書く方法を理解する。 情報や自分の考えを詳しく伝えるための多様な語句や文を身に付ける。 | 助動詞 不定詞・動名詞 |
| 2 学 期 | 中間 考 査 | Lesson 5 Suggesting What to Buy Lesson 6 Making a Proposal | 情報や自分の考え、気持ちを詳しく伝えるための多様な語句や文を身に付ける。 意見や主張、課題の解決策などを伝えるための多様な語句や文を身に付ける。 | 分詞・分詞構文 比較 |
| | 期末 考 査 | Lesson 7 Making a Speech Lesson 8 Writing an Invitation | 情報や自分の考えを詳しく伝えるための語句や文を身に付ける。 視覚的な情報を説明するための多様な語句や文を身に付ける。 | 関係詞 仮定法 |
| 3 学 期 | 学 年 末 考 査 | Lesson 9 Suggesting a Solution | 社会情勢についての情報を詳しく伝えるための多様な語句や文を身に付ける。 | 名詞・代名詞 |
| 取組 の ア ド バ イ ス | <ul style="list-style-type: none"> ○授業の取組 各課の内容に関心を持ち、文法事項を確実に理解し表現できるようにする。 ○家庭学習 予習・復習を毎日行い、テキストを声に出して読み、英文の意味を調べる。 ○定期考査の勉強 ノートやプリントを整理し、大切な語句や表現を繰り返して練習し、覚える。 ○その他のアドバイス 辞書や文法書を使って、必ず自分で予習する。 積極的にコミュニケーション活動に取り組む。 | | | |
| 評 価 方 法 | 3つの観点別学習状況の評価の達成度をもとにして、総合的に評価する。(100点法) | | | |
| | 知識・技能 | 各種表現、文法項目の意味や働きについて理解している。(40点) | | |
| | 思考・判断・表現 | 上記の知識、技能の表現を用いて、英語で情報を伝え合う技能を身につけている。(30点) | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 与えられた課題について、筋道を立てて伝え合おうとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。(30点) | | |